

平成 3 1 年 第 6 回 教 育 委 員 会 会 議 録

招集年月日	平成 3 1 年 4 月 9 日
招 集 場 所	日南町役場 第 3 会議室
開 会	午後 3 時 3 5 分 教育長宣告
出席委員	伊田教育長 須田教育委員 中村教育委員 中島教育委員 長谷川教育委員
欠席委員	
議 案	第 2 1 号 国指定天然記念物の管理委託契約について 第 2 2 号 鳥取県指定文化財の管理委託契約について 第 2 3 号 日南町内文化財等の管理作業について 第 1 3 号 【継続審議】平成 3 0 年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価（案）について

議 事 日 程		議 事 の 経 過
日程その他	発 言 者	発 言 の 要 旨
事業報告・行事予定	教育長 教育長 教育長	第 6 回教育委員会を開会します。 ※資料により説明 議事録署名委員は中島委員。
日程第 1 議案第 2 1 号	教育長	日程第 1 議案第 2 1 号 国指定天然記念物の管理委託契約について ※資料により内容説明 承認頂けますか。
	教育委員	はい。
日程第 2 議案第 2 2 号	教育長	日程第 2 議案第 2 2 号 鳥取県指定文化財の管理委託契約について ※資料により内容説明 承認頂けますか。
	教育委員	はい。

日程第3 議案第23号	教育長	日程第3 議案第23号 日南町内文化財等の管理作業について ※資料により内容説明 承認頂けますか。
	教育委員	はい。
日程第4 議案第24号	事務局	日程第4 【継続審議】議案第13号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価 (案)について 前回の教育委員会で説明し、委員には持ち帰ってもらい見ていただいていると思う。意見があれば頂きたい。
	教育委員	標準学力調査による学習習慣等に関する肯定的回答が80%なのに、評価は「C」となっているがどうか。
	教育長	成果指標の在り方にも問題があるかと思う。見直していかないといけない。
	事務局	目標と成果指標については、年度初めに事務局の各担当で検討し、5月頃に委員にも見てもらってスタートしてはいる。
	教育委員	膨大な量で、見きれしていない。
	教育長	目標を精選することもできる。
	事務局	それをやろうとして準備している。
	教育委員	昨年度「C」が付いているものが、次の年度に活かされないといけない。町の目標とか、小中学校から年度当初出されたものが加味されたもので一貫していると、先生も取り組みやすい。
	教育長	今年度のものを踏まえてどう改善していくかという話をして頂いていると思うので、今年度の評価は了解して頂きながら、次にどうマネジメントしていくか工夫していくということで了解頂きたい。
	教育委員	海外派遣に向けた事前学習の実施が10回以上となっているが、回数だけではなくて、見えない課題や改善すべき実態があるように思う。
	教育長	評価の視点が量から質に大きく転換していくと思う。教育委員会として評価して頂く部分についても、子ども達やそこに関わる人たちに、どんな力がついたか、改善がみられたかというのを評価の観点にしていかなくてはならないと思う。
	教育委員	「にちなんサポートの活用」とあるが、にちなんサポートは学校に任されるなら、にちなんサポートの

教育長	予算を学校に渡すことは難しいか。
事務局	小中のにちなんサポートをどう考えていくかという整理が必要。そこに予算をどうしておくのが運用としてやりやすいか整理をしないといけないと昨年1年間で思った。
教育委員	予算については協議する。
事務局	図書館あたりが結構「C」がある。途中で人数が減り、どこも人数が少ない中で、目標が多すぎるのか、辛くつけてあるのかどうかかわからないが。社会教育委員の出場という話もあった中で、出掛けていただくことで何かヒントになることもあると思うので、まち協の中で出場を作るとか考えていかないと、名前だけと言っては失礼だが、出にくい状況の中で任務を頼むこともあるかもしれないが、社会教育委員の会がある時にはもう一押ししてほしい。
教育委員	今年度は、工夫したい。
教育長	評価だけしてお仕舞いでは何にもならないので次につながるように。
教育委員	30年度で出た課題が31年度の大きな方針になっていかなくてはいけない。
教育長	教育委員会でいつもこれが出るが、評価しきれない。実際に、量も多いし非常に難しい。評価する責任が持ちにくい。役目を果たせるいい方法はないかと考えている。
教育委員	この評価に対しての評価なので、項目が大きすぎるのではないとか、本当に指標になっているべきなのか、とかいうことを総括的に見て頂かないと、これ自体の評価にならない。
教育委員	社会教育は大人を対象とした社会教育という色合いが強い。これからコミュニティースクールを立ち上げるようになれば、小学生・中学生・高校生も社会教育の対象なので、巻き込んだような視点が必要。計画の段階で言うべきことであるが、そういう視点で見れないと感じた。
教育委員	議会への提出時期はいつか。
事務局	9月議会なので8月です。次回、最終審議でよいですか。
教育委員	これだけの膨大資料は、なかなか理解ができない。
教育委員	できなかったことは、なぜできなかったのかとってしまう。
教育委員	実際に知りたいのはそのところ。
教育委員	なかなか次に活かさない。去年できなくて、今年またする、というのも有りなのかもしれないが、それでは進展がないと感じる。

報告・協議

教育委員	そこで出てきた「D」評価に対する梃入れがどれだけできたかが大事な部分。止めるなら止める、見直すなら見直す、という評価が「D」。
教育委員	無理があったり、何か原因があるからできなかつたなら他の方法を考えるとか。
教育長	では、最終回でまた御意見頂くということでよいでしょうか。
教育委員	はい。
	○日南町立小・中学校の主任等の任命について
	※資料により内容説明
教育長	中学校には「小中一貫教育主任」という位置付けがあるが小学校の方には無い。横並びで見たときに、全て小・中のものを一括してされるのか、小学校の中でも「小中一貫教育主任」という位置付けがないとバランスが悪いのかと見たりもした。いかがでしょうか。
教育委員	去年の学校推進協議会の時に、小中一貫ということの保護者の理解の数値も低いし、考え方もばらばらだといろいろな意見が出ていた。その後、小中一貫について話をされたようだ。小中が同じ方向を向いて一緒にやっっていこうというんだったら、小学校にも小中一貫教育主任があつて、一緒に取り組まれたらよいのでは。一人で推めるのは無理がある。
教育長	今頂いた意見を、小中学校長と相談し、必要であれば小学校にも位置付けでもらうという教育委員会の希望を述べます。
教育委員	組織図にもきちんと明記できるようになっていないといけない。
教育委員	戦略会議で小中一貫を明確に位置付けてもらわないと。
教育委員	中期ブロックが動きにくいところだが。
教育長	ブロック長も中期が難しいと聞いている。特例校での申請の中で前期・中期・後期というのが出てきて、未だに動いている。
教育委員	動いているか。
教育長	動けなくなっている。
教育委員	動かなくて、小中一貫ということで、この前の教育推進部会で意見が出たと思う。
教育長	学年主任・ブロック長は、教育委員会の任命となっているので、ここは教育委員会で議論すべき内容だ

<p>教育委員 教育長</p>	<p>と思っている。 みんながきちんと理解することが大事。 今年度はこれでいくが、教育委員会任命の組織の、学年主任・ブロック長というあたりを、小中一貫教育のどこに組織図としてなされいて、そのことで小中学校がどう動いているか併せてみていかないといけない。分掌については、小中一貫教育の位置付けについて今後の検討課題になると思うが、小中学校の小中一貫教育主任の位置付けについて意見として学校に提案したい。教育委員会任命のところは承認して頂いてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育委員 教育長</p>	<p>はい。 今後、ブロックのところを検討するというごことをお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>○教育委員会の開催予定について 第7回 4月 25日(木) 15時30分 以上で第6回教育委員会を閉じます。</p>

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会 教育委員